

自慢の作品を
応募しよう！

環境フロンティア遠野 写真コンテスト 作品募集

テーマは『遠野・時・感』。遠野らしさがにじみ出る作品をお寄せください。



平成28年度最優秀作品『遠野に行ってきました』
撮影者／菅道和紀さん(青森県)

募集 締切 9月29日(金)

- 【参加資格】 アマチュアのみ
- 【テーマ】 『遠野・時・感』
遠野らしさ、遠野に流れる時間を感じるもの
- 【応募規定】 応募作品は未発表の作品とし、他の写真コンテストへの併用応募はご遠慮ください
- 【応募方法】 カラーまたはモノクロプリント四つ切り(ワイド可能)に▷作品タイトル▷氏名▷連絡先▷撮影場所一を添えて郵送してください
- 【賞】 最優秀賞1名、優秀賞2名、佳作若干名(予定)
- 【展示】 応募作品は『環境フロンティア遠野写真展』で展示
- 【注意事項】 被写体が人物の場合、被写体となった人から事前に承諾を得てください。主催者は、肖像権やその他のトラブルについて、一切の責任を負いません。作品の使用権は環境フロンティア遠野および遠野市に帰属します。

応募先・問い合わせ
〒028-0592 遠野市中央通り9番1号
環境フロンティア遠野事務局(市環境課内)
☎62-2111

8月11日 石上トレイルフェス2017

石上山の自然に親しむ

綾織スポーツクラブは、国民の祝日「山の日」に合わせ、綾織町の石上山麓で登山やトレイルランを楽しむイベントを開きました。今回で2回目となる同フェスには、県内外から91人が参加。参加者はランとウォークの部に分けられ、石上山の特設コースで競走。雄大な景色を満喫し、心地よい汗を流しました。



青空のもと、石上山の自然を満喫しました

8月18～21日 大府市小学生都市間交流

遠野で交流を深める

友好都市・愛知県大府市から小学生20人が遠野を訪れ、4日間の日程で夏の遠野を満喫しました。児童は、魚のつかみ取りや草木染などに挑戦したほか、ジンギスカンなど遠野の味も堪能。また、後方支援資料館で震災での取り組みを学習したほか、最終日は遠野小学校を訪れ、同校の児童と交流を深めました。



歓迎式ではカップ捕獲許可証も交付されました

8月22日 遠野ローカルベンチャー事業活動報告会

起業へ向けさらに加速！

都市部から遠野に移住し、地域資源を生かした事業の起業を目指す「遠野ローカルベンチャー事業」の活動報告会は、あえりあ遠野で開催されました。同事業に取り組んでいる



活動の経過と実績を報告しました

13人のうち4人が発表。ホップやどぶろくを生かす取り組みや、地域おこし活動などの実績を報告し、さらなる飛躍を誓いました。

8月6日 岩手医科大学附属病院の杉山病院長が講演

病気と向き合う心構えを説く

市助産院「ねっと・ゆりかご」の開設10周年を記念する市民健康講座はあえりあ遠野で開かれ、岩手医科大学附属病院の杉山徹病院長が講演しました。杉山病院長は、肺がんを患った経験を



患者中心の医療について語る杉山病院長

を紹介し、医師と患者のコミュニケーションが重要と強調。市民や市内の医療関係者ら300人は、熱心に聞き入っていました。

8月6日 いわての名水20選「稲荷穴」でイベント

天然クーラー「稲荷穴」を満喫

達磨部地域づくり連絡協議会が企画したイベントには、親子連れなど350人が来場。ステージでは、行山流湧水鹿踊りなどが披露されたほか、そば食い大会やスイカ割り大会などが行われ、会場は盛り上がり



名水を使った流しそうめんは大盛況

ました。また、名水を使った流しそうめんやニジマス釣り体験も行われ、参加者は夏を満喫しました。

8月15日 第27回遠野納涼花火まつり

5,000発の大輪が夜空を彩る

夏の風物詩、「遠野納涼花火まつり」が早瀬川緑地公園グラウンドで行われ、市民や帰省客など1万7千人が光と音のショーを楽しみました。今年は、約520の企業・団体・個人から多くの協賛を得て開催。ナイアガラの滝や、スター



メインなどの色鮮やかな花火が次々に打ち上げられると、観客から盛んな拍手が送られていました。

7月20日 遠野市総合福祉センター改修工事が完了

市総合福祉センターがより便利に

松崎町にある市総合福祉センターの改修工事が完了し、現地で報告会が行われました。報告会には、関係者ら20人が出席。テープカットや施設見学が行われ、工事完了を祝



新たに設けられた連絡通路前でテープカット

いました。新たに、遠野健康福祉の里への連絡通路を設けたほか、避難所開設時などに利用できるよう、会議室には軽量畳を整備しました。

7月27日 家族らに囲まれ長寿を祝う

附馬牛町の菊池ナツさん100歳

ナツさんの100歳を祝う会が開かれ、家族らが祝福しました。飛内雅之副市長が花束と記念品を手渡すと、ナツさんはにっこりとほほ笑みました。ナツさんは大正6年に同町で生まれ、清吉さん(故人)と結婚。農業に励みながら、子ども3人を育て上げました。現在は、家族に囲まれ、穏やかに過ごしています。



孫・ひ孫にも祝われ、笑顔のナツさん(中)

8月5日 遠野市芸術文化協会設立10周年記念式典

遠野の芸術文化の発展を誓う

市内55の芸術文化団体が構成する同協会の設立10周年を祝う式典は、あえりあ遠野で行われました。式典では、協会の活動に尽力した16人に感謝状が贈られ、これまでの歩



映像に合わせて美しい歌声を響かせる合唱団

みをまとめたVTRを鑑賞。このほか、加盟団体による記念ステージや作品展示も行い、参加者は遠野の芸術文化の発展を誓いました。